

## **MCI とは？**

MCI とは、軽度認知障害の事です。認知障害と言っても認知症ではありません。文献では「全般的な認知機能は正常。認知症の症状は認めない」とされています。MCI だからといって過度の心配をする必要はありません。

しかしながら、年齢だけでは説明できない記憶障害が存在することは事実で、統計的にも年間 MCI の方の 10%程度が認知症を発症するとされています。

MCI がすべて認知症へ移行するわけではありません。認知症になる前に、状態の軽いなるべく早い時期に MCI に気づき、対応しておくことが大切です。

## **MCI と歯科って？**

皆さんにとって「軽度認知障害（MCI）」と歯科と言ってもピンとこないかもしれません。歯科にかかるのは、虫歯や歯周病、入れ歯の不具合などが主であると思います。しかしながら、それら「歯を守る治療」や「噛める力を復元できる治療」は、間接的に脳を活性化させ、認知症の予防に大いに役立っているのです。

また、毎日行う歯磨きは、お口の中という空間を認知しているからこそできる作業であり、脳に刺激を与えているのです。多くの研究機関において、口腔機能の維持やかかりつけ歯科医の存在が認知症予防に有効であるとの研究も発表されています。

MCI の早期発見や経過の観察のために、「もの忘れ検査」も定期的の実施することが大切です。これからは「歯の定期検診」だけでなく「もの忘れの定期検査」もかかりつけ歯科医で実施することができるようになりました。

## **MCI サポート歯科医・歯科衛生士とは**

公益社団法人日本先端技術研究所（日先研：JIAD：JAPAN INSTITUTE FOR ADVANCED DENTISTRY）は 1955 年、山口大学医学部附属病院内に発足した「口腔外科研究会」を礎とし、1987 年厚生省認可の全国組織「社団法人日本歯科先端技術研究所」として誕生しました。

さらに、2012 年 3 月に内閣総理大臣より認可された公益社団法人として新たな一步を踏み出しました。会員はこの法人の目的に賛同して入会した個人または団体の正会員、賛助会員さらに歯科衛生士・歯科技工士会員から構成されています。

JIAD 主体のインプラントに関する実験・研究のみならず、大学・研究施設並びに企業と共

同研究を行い、各学会にて業績を発表しています。

近年、認知症・軽度認知障害（MCI）の研究にも取り組んでおり、学会発表を重ねています。MCI サポート歯科医・歯科衛生士とは、（公益）日本歯科先端技術研修所の定める研修を修めた方に認められる称号であり、今後の歯科医療をリードしていく方達です。安心してご相談ください。

### どんな検査ですか？

MoCA-J テストは軽度認知機能低下のスクリーニングツールとして、注意機能，集中力，実行機能，記憶，言語，視空間認知，概念的思考，計算，見当識といった多領域の認知機能について、約 10～15 分という短い時間で評価することができます。現在、36 の言語版があり、日本語版のことを MoCA-J といいます。

合計で 30 点満点であり、日本語版では合計得点が 26 点以上であれば健常範囲と考えられています。検査終了後、教育年数が 12 年以下の場合には 1 点を加えるようにしますが、最高は 30 点です。

けっしてたいへんなテストではありませんので、お気軽にお声かけください。